

TAGAJO HIGH SCHOOL

2020

宮城県多賀城高等学校 学校案内

～誰にでも未来を創る力がある～



スーパーサイエンスハイスクール指定校
ユネスコスクール加盟校



■学校長挨拶



校長 牛来 生人

生徒自身の持つ「未来を創造する力」を引き出し、自ら考え行動することを支援する場所が多賀城高校です。互いを思いやり、積極的に高校生活を送る生徒、控えめで思慮深く、真摯な努力を続ける生徒が本校に集っています。

創立以来、地域の皆様に温かく見守られながら普通科の進学校として社会を支える人物の育成に努めていますが、平成28年4月に災害科学科が併設され、防災・減災のパイロットスクールとしての役割も果たすようになりました。防災の知識を学ぶだけでなく、基礎基本を大切に学習を土台として、科学的・社会的な課題を生徒自ら発見・考察し、実験や実習を通して主体的にかかわりながら解決していく探究的学習活動を構築・発展させることを目指しています。ESD（持続可能な開発のための教育）を教育活動の核として、教科・特別活動・課題研究・課外活動などが有機的

横断的に影響し合い、生徒が輝く高校を実現できるよう皆で取り組んでいます。

この小冊子をご覧になり多賀城高校に興味を持たれた方は、本校に足を運んでいただき、どのような高校なのかを直接、感じて欲しいと思います。未来に向かう高校教育を一緒に作り上げていきませんか。

さとく

—知性と思考力の獲得

ゆたかに

—人格の尊重と人間力の育成

たくましく

—心身の健康

SSH(スーパーサイエンスハイスクール)

文部科学省では、将来国際的な科学技術人材を育成することを目指し、理数教育に重点を置いた研究開発を行う「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)事業」を実施しています。本校は平成30年度から5年間、そのSSH指定を受けました。具体的には、『防災・減災をイノベーションする科学技術人材育成のためのプログラム開発』という研究課題を掲げ、人とくらしを守り、持続可能な未来を創造する科学技術人材の育成を目指しています。特に災害科学科及び普通科理系では、より学際的な視点での発展的な学習を行い、高い志を持ち、科学技術を基盤とする分野で高いリーダーシップを発揮し、世界的にも活躍できる人材と地域社会を活性化するイノベーターの育成に取り組んでいます。



災害科学科3年 大堀 楓河(塩竈一中)

SSH指定校という環境の中で、私たちには多くの学ぶ機会がありました。研修や実習として実際に現地に赴き、実際に自分の目で見て、実際に触れることで、教科書では学ぶことのできない多くのことを学ぶことができました。また、県外での課題研究の発表会では、他校の生徒たちと科学的観点から意見交換を行うことにより、自分の考えに良い刺激を与えることができました。このように様々な活動に参加することにより、自然災害への理解や科学的思考を深めることができ、良かったと感じています。

ユネスコスクール

ユネスコが提唱するESD(持続可能な開発のための教育)の観点から、人間を含めた命ある生物が遠い未来までその営みを続けていくための学習を教科横断的に行います。

【多賀城高校のESDと3つのプログラム】

防災学習プログラム

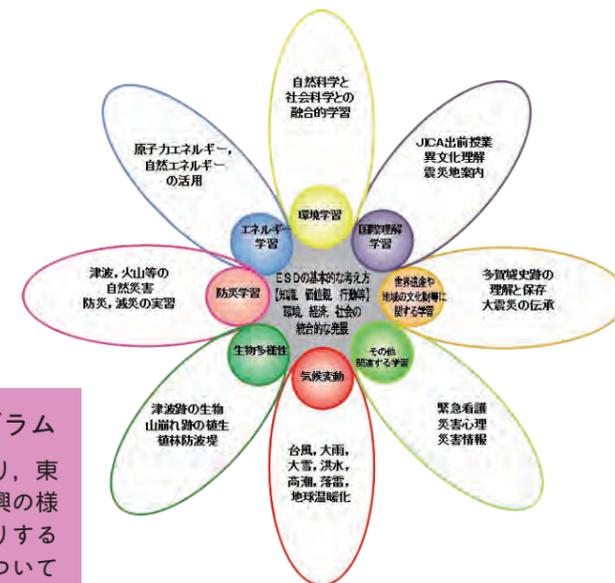
防災・減災の基本知識を身に付けつつ、自然環境と人間社会の有り様を考え、あらゆる災害に強い社会づくりを発信する。

自然科学学習プログラム

実験や実習、フィールドワークをとおり、自然災害について科学的視野から調べ、自然科学の原理や自然環境の多様性について理解する。

国際理解学習プログラム

世界の災害を調べたり、東日本大震災の被災と復興の様子を海外にも発信したりすることで、防災・減災についての情報や取組を共有する。



特色ある学び

地域・専門機関と連携・協力した学習体制

【普通科の教育課程表(緑色が学校設定科目)】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
1年	国語総合		現代社会		数学I		数学A		化学基礎		地学基礎		体育		情報と災害		音楽I		コミュニケーション英語I		英語表現I		くらしと安全A		ESD課題研究		LHR							
2年	現代文B		古典B		世界史A		世界史B		数学II		数学B		生物基礎		体育		情報と災害		コミュニケーション英語II		英語表現II		くらしと安全A		ESD課題研究		LHR							
	現代文B		古典B		世界史A		世界史B		数学II		数学B		SS化学		物理基礎		生物基礎		体育		コミュニケーション英語II		英語表現II		くらしと安全A		SS課題研究		LHR					
3年	現代文B		古典B		世界史B		政治・経済		体育		コミュニケーション英語III		英語表現II		現代文A		古典B		倫理		時事問題研究		英語会話		音楽II		ESD課題研究		L					
	現代文B		古典B		世界史B		政治・経済		体育		コミュニケーション英語III		英語表現II		現代文A		古典B		倫理		時事問題研究		英語会話		音楽II		ESD課題研究		H					
理	現代文B		古典B		地理B		数学II		数学B		SS物理		SS生物		SS化学		体育		コミュニケーション英語III		英語表現II		ESD課題研究		SS課題研究		R							

※通年で学校設定科目「ボランティア活動」1単位を設置(承認された生徒のみ)
 ※2年次のSS課題研究②の1単位分は特別時間割により編成される(長期休業中など)

【災害科学科の教育課程表(黄色が学校設定科目)】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
1年	国語総合		社会と災害		数学I		数学A		自然科学と災害A		自然科学と災害B		実用統計学		体育		コミュニケーション英語I		英語表現I		くらしと安全A		情報と災害		SS課題研究		LHR							
2年	現代文B		古典B		世界史A		数学II		数学B		自然科学と災害B		物理		化学		体育		美術I		コミュニケーション英語II		科学英語		くらしと安全A		情報と災害		SS課題研究		LHR			
3年	現代文B		古典B		政治・経済		倫理と国際社会		数学II		数学B		化学		物理		科学技術と災害		生命環境学		コミュニケーション英語III		くらしと安全B		SS課題研究		LHR							

※通年で学校設定科目「ボランティア活動」1単位を設置(承認された生徒のみ)
 ※2年次のSS課題研究②の1単位分は特別時間割により編成される(長期休業中など)

新たな視点での、大切な学び

「くらしと安全」「情報と災害」など多くの学校設定科目の中で、防災や減災、あるいはESD(持続可能な開発のための教育)の視点を積極的に取り入れ、学習していきます。被災地にある学校として、今後の未来を創る人材として、新たな視点での学習が行われています。より高度で専門的な学習をするために、知識に富んだ専門家を招いての特別授業も積極的に行っています。



【専門機関との連携】

防災科学技術研究所(NIED)や宇宙航空研究開発機構(JAXA)などの専門機関と連携した学習を実施しています。宮城教育大学と共同でICT活用の授業の実施や、東北大学より講師を招いての授業を行うなど、より専門的な学習の機会も多く設定されています。



【地域連携】

「くらしと安全A・B」の科目の中では、防災教育の一環として、被災地で地域資源を活用した企業などと連携した特別授業や、海上保安庁の指導のもと行われる水難救助の特別授業を実施しています。



国際理解学習



シカゴやハワイの学校との交流事業や、ZOOM(ビデオ会議ツール)を活用したインドネシアの学校と共同で行う課題研究など、日本だけではなく、海外に目を向け、視点を広げるとともに、防災や減災についての情報を発信しています。

ICTを活用した学習

災害科学科生は入学と同時に自分でiPadを持ち、普通科の生徒も学校備品のiPadを活用し、効果的な学習活動を行っています。校内はWi-fi環境が整備されており、いつでも、どこでも使用できる環境です。また、すべての教室には電子黒板とプロジェクター、校舎内の各フロアにはAppleTVが2・3台ずつ配備されており、多くの授業で活用されています。



課題研究

課題研究の授業では、教科を越えて、自らが研究テーマを設定し、実験やフィールドワークを通して社会的な問題を主体的に解決していく方法について学習します。災害科学科では、防災・減災等を中心に、独自のテーマ課題を設定し、その課題解決のための研究・探究活動を実施します。研究活動では、課題設定、文献調査、データ処理、発表までの流れについて、また研究者の集う学会等での発表も見据え、研究者から直接指導・助言をいただきます。自主的・自発的かつ主体的な学びが展開されています。



プレゼンテーション

現地でしか学べないこと

災害科学科では、1年次に浦戸巡検、つくば研修、2年次に栗駒巡検、関東研修を実施します。浦戸巡検では、海洋研究開発機構(JAMSTEC)との連携により、塩竈市浦戸諸島における野外実習を行い、実験の手法について学びます。また、つくば研修では、宇宙航空研究開発機構(JAXA)、防災科学技術研究所(NIED)、産業技術総合研究所(AIST)等の日本を代表する研究機関で、最先端の科学に関する知見を深めます。



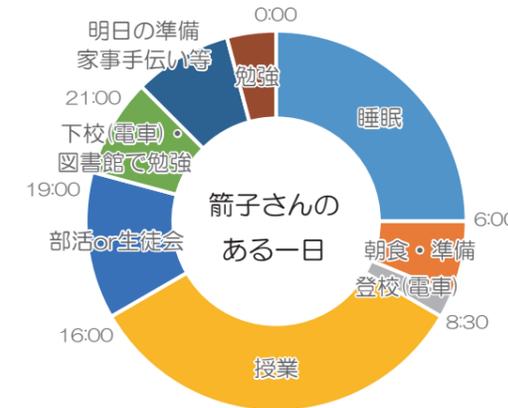
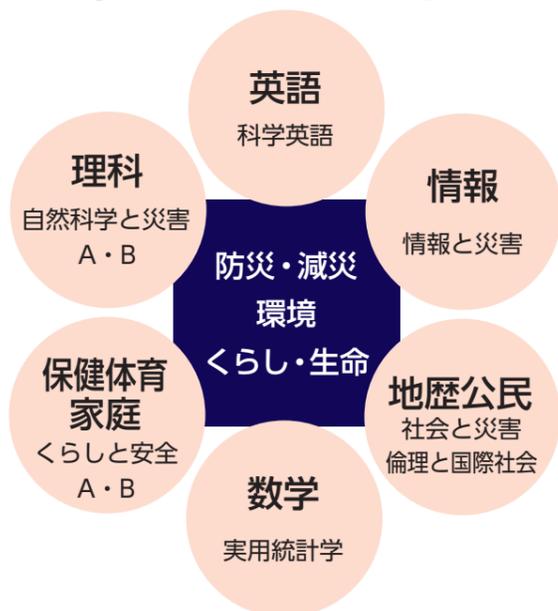
国際的な視野

さらなる高度な学問を体系的に学び、地球規模の課題に対して先駆的な立場で国際的に活躍できる人材を育成します。自ら国際的問題点を抽出し、それに対する自分なりの解決策を考え、発表する活動などを通して、国際化の進む社会を生き抜く力を身につけます。また、ZOOM(ビデオ会議ツール)を活用したインドネシアの学校との共同課題研究など、海外に目を向け、視点を広げるとともに、防災や減災についての情報を世界に向けて発信しています。



2011年3月11日に発生した東日本大震災。その被災地にある学校として、今後の復興の担い手を育成し、防災・減災の観点から今後の社会を力強く生き抜く力を育みます。普通科の学習内容を発展させ、防災や減災、環境の切り口なども加えて学習します。専門科目では、過去の災害や環境から見られる諸問題を学習題材にするなど自然科学的なアプローチや人間社会学的視点を養う学習まで幅広い内容を扱います。普通科での学習内容を組み替え、発展的な内容も扱うため、より深い学びに繋がります。

命と暮らしを守る



普通科3年 箭子 優羽さん【生徒会長】
(高砂中出身)

私は生徒会に所属し、様々な活動を行いながら、部活・勉強の両立を目標に日々過ごしています。

高校は中学校と比べ、やるべきことが多いため、しっかり時間を確保し、有効に活用することが重要になります。そのため、隙間時間を工夫して過ごし、図書館や学校の自習室をよく利用します。

また、多賀城高校生徒会は、学校行事だけでなく、県外の方々との交流をはじめとした多くの活動を行っているため、頻りに集まり、準備・計画をします。一人ひとりが主体的に行動し、助け合いながら活動してきました。

利用しやすい学校施設や、仲の良い友人、親しみやすい先生…恵まれた環境のおかげでやりがいのある楽しい毎日です。失敗も成功につながる糧となり、自分が成長できていると実感できる、充実した高校生活を送ることができています。

時間割(1年災害科学科の場合)

	月	火	水	木	金
1校時 8:45-9:35	コミュニケーション英語 I	自然科学と災害 A	自然科学と災害 B	自然科学と災害 A	数学 I
2校時 9:45-10:35	自然科学と災害 B	体育	数学 A	国語総合	コミュニケーション英語 I
3校時 10:45-11:35	数学 I	国語総合	自然科学と災害 A	体育	社会と災害
4校時 11:45-12:35	数学 A	自然科学と災害 B	数学 I	実用統計学	自然科学と災害 B
昼休み 12:35-13:20					
5校時 13:20-14:10	英語表現 I	社会と災害	暮らしと安全 A	社会と災害	英語表現 I
6校時 14:20-15:10	体育	情報と災害	暮らしと安全 A	コミュニケーション英語 I	国語総合
7校時 15:20-16:10	国語総合	SS 課題研究基礎		LHR	

時間割(2年普通科文系の場合)

	月	火	水	木	金
1校時 8:45-9:35	数学 II	体育	数学 II	英語表現 II	現代文 B
2校時 9:45-10:35	古典 B	数学 II	古典 B	暮らしと安全 A	日本史 B
3校時 10:45-11:35	日本史 B	日本史 B	英語表現 II	暮らしと安全 A	コミュニケーション英語 II
4校時 11:45-12:35	世界史 A	数学 B	数学 B	古典 B	生物基礎
昼休み 12:35-13:20					
5校時 13:20-14:10	コミュニケーション英語 II	現代文 B	日本史 B	体育	世界史 A
6校時 14:20-15:10	現代文 B	コミュニケーション英語 II	生物基礎	数学 II	情報と災害
7校時 15:20-16:10	生物基礎	ESD 課題研究		LHR	

多賀城高校には、生徒が中心となって企画・運営を実施し、「自分たち」で作り上げる多くの学校行事があります。7月の球技大会、8月の多高祭、10月の体育祭は多高の三大行事として、大いに盛り上がります。それだけでなく、学校外での行事や学習する機会も多くあり、一つひとつの経験が生徒を一回りも二回りも大きく成長させています。

4月

入学式
新入生
オリエンテーション



5月

前期生徒総会

6月

第1回考査



7月

球技大会
浦戸巡検
夏季課外



8月

夏季課外
多高祭



10月

体育祭

9月

第2回考査
つくば研修
関東研修



栗駒巡検

芸術鑑賞会

11月

後期生徒総会
第3回考査
修学旅行



12月

冬季課外

1月

東日本大震災
メモリアルday



2月

第4回考査

3月

卒業式



多賀城高校では、文武両立のため、多様な部活動があります。運動部・文化部ともに計画的かつ主体的に活動しています。部活動に参加することによって、技術の向上だけでなく、心身の鍛錬、同じ目標に向かう生徒間で強い絆を築き、人間的にも大きく成長することができます。

部によっては、運動部・文化部ともに、県内各種大会やコンクールで好成績を残すだけでなく、上位大会(東北大会や全国大会)へ出場している生徒もいます。

運動部

- 硬式野球
- 陸上競技
- ラグビー
- 山岳
- サッカー
- ソフトボール
- 剣道
- 柔道
- 弓道
- ソフトテニス
- 硬式テニス
- 水泳
- バスケットボール
- バドミントン
- バレーボール
- 卓球

【主な大会の成績(令和元年度)】

- 陸上競技部 県新人大会男子三段跳6位・三段跳7位・やり投げ5位
- 山岳部 県総体男子3位・女子3位/県新人大会男子優勝・女子3位
- 卓球部 県新人大会男子団体ベスト16
- 剣道部 県総体男子団体ベスト16
- 水泳部 県総体女子100m背泳ぎ第7位・200m背泳ぎ第6位 東北大会出場
- バドミントン部 県新人大会男子団体ベスト16/県選手権大会女子個人ダブルスベスト16
- ソフトテニス部 県総体男子団体ベスト16/宮城県高等学校選抜ソフトテニス大会優勝
- 弓道部 県総体男子団体準優勝 東北大会ベスト8/県新人大会男子団体4位 東北大会出場

文化部

- 吹奏楽
- 写真
- 茶華道
- 放送
- 軽音楽
- 情報処理
- 科学
- 語学研究
- 合唱
- 家庭
- 美術

【主な大会の成績(令和元年度)】

- 吹奏楽部 全日本吹奏楽コンクール東北大会金賞/全日本マーチングコンテスト東北大会金賞 他
- 軽音楽部 宮城県高校対抗バンド合戦新人大会グランプリ受賞 全国高等学校総合文化祭参加決定 他
- 科学部 宮城県高等学校生徒理科研究発表会最優秀賞/学都「仙台・宮城」サイエンスデイJST理事長賞 他
- 美術部 宮城県高等学校美術展覧会優秀賞 全国高等学校総合文化祭参加決定



※今年度の行事予定は変更があります。

進路実現

全体の約9割が大学進学を目指しています。大学進学以外にも生徒の様々な進路希望に対応できるよう課外講習や土曜ゼミナール、公務員講習等も設定されています。昼休みや放課後の面談、自習室「学び処」の設置、様々な分野の専門家を招いての特別授業の実施、大学と連携して行うアカデミックインターンシップなど、生徒一人ひとりの進路希望の達成に向けて学習環境を整えています。課外講習は計画的に実施し、大学入試を中心とした自己の進路実現に向けて頑張る生徒を後押しします。

過去5年間の合格者数（国公立大学、大学校、主な私立大学、就職等） ※合格者延べ数、過卒生を含む

学校	年度	R1	H30	H29	H28	H27
東北大学			2	2	1	
宮城教育大学	5	2	4	2	3	
宮城大学	20	7	14	9	9	
北海道大学		1				
北海道教育大学		2	1			
室蘭工業大学		1				
釧路公立大学	1					
弘前大学	1	3	4	1		
青森公立大学	2					
青森県立保健大学			3			
岩手大学	7	5	2	4	4	
岩手県立大学				2	1	
秋田大学	1	1		1	1	
秋田県立大学				2		
山形大学	16	8	8	14	7	
山形県立保健医療大学	1					
福島大学	6	9	3	4	5	
会津大学		1	1			
茨城大学		1	1			
新潟大学				1		
長岡造形大学	1		1			
宇都宮大	1		2			
埼玉大学	1		1			
埼玉県立大学	1					
千葉県立保健医療大学			1			
高崎経済大学				1		
前橋工科大学			1		1	
東京学芸大学		1				
東京都立大学			1			
都留文科大学		1		1		
静岡大学	1	1				
静岡県立大学	1					
信州大学	1		1			
富山大学	1					
石川県立大学		1				
愛知県立芸術大学	1					
琉球大学				1		
名城大学		1				
小計	69	48	49	46	32	
防衛大学校			1			
防衛医科大学校	1					
海上保安大学校		1				
小計	1	2	0	0	0	

学校	年度	R1	H30	H29	H28	H27
東北学院大学		163	110	133	139	134
石巻専修大学		11	8	6	6	10
仙台大学		6	3	2	4	14
東北工業大学		44	30	24	37	20
東北生活文化大学		1	2	4		2
東北福祉大学		81	68	82	65	60
東北医薬科大学		6	3	7	2	4
宮城学院女子大学		49	40	39	38	56
仙台白百合女子大学		4	3	13	6	12
東北文化学園大学		17	8	14	4	18
尚絅学院大学		20	4	30	20	24
岩手医科大学		1			1	
盛岡大学		3	1	1		2
東北芸術工科大学		3	5	8	3	3
立教大学			1			
明治大学		1	1			
中央大学		1	3	3	4	
法政大学					4	
学習院大学				1		
亜細亜大学			3			
国士館大学				1		
駒沢大学		2		1		3
順天堂大学			1			
成蹊大学			1			
成城大学				1		
専修大学				2	2	1
多摩美術大学			1			
玉川大学			1			
帝京大学					1	1
東海大学		2	2	6	4	6
東京農業大学		5			1	1
東洋大学		3	1	1	4	
日本大学		1	4	6	2	3
神奈川大学		1	1		2	
獨協大学		1				2
文教大学			2			
金沢工業大学			1			
関西大学		2	2			
同志社大学				1		
立命館アジア太平洋大学				1		
仙台医療センター付属看護助産学校		6	8	6	6	4
東北労災看護専門学校			1	3	2	2
石巻赤十字看護専門学校		4	5	3	2	4
公務員（国家公務員・市町村職員 他）		12	14	7	9	13
民間就職		2	1		2	3

主な私立大学・高等看護専門学校



多高生の声



Q. 多高の魅力は？

卒業生からのメッセージ

宮城教育大学 特別支援教育教員養成課程 中舘 未来さん
【普通科・吹奏楽部(宮城野中出身)】



多賀城高校で過ごした3年間は、とても楽しいものとなりました。部活と勉強を両立することは、とてもやりがいがありました。夢実現のために大学進学すること、部活動で上位大会に進むことが私の目標で、その過程で多くのことに挑戦できたからです。日常の予習・復習、提出物の期限を守るような当たり前のことを継続する挑戦で学習内容が定着しました。

部活動では多くの大会に出場し、全国各地の高校生と交流し、吹奏楽を通して自身を高めることができました。多賀城高校には、優しく、親身になって考えてくれる先生や友達がたくさんいます。失敗を恐れずに挑戦できるのは、学生の特権だと思います。自分のやりたいことに挑戦できる時間を多く確保し、素敵な高校生活を過ごしてください。

富山大学 都市デザイン学部 阿部 竜生さん
【災害科学科・サッカー部(しらかし台中出身)】



災害科学科は「未来を守る」学科です。災害科学科では、被災地を対象としたフィールドワークや文理を問わない数多くの分野の専門家による特別講義、発表や話し合いを通じた他県や他国の人々との交流といった、他の高校や学科ではできない特別な経験を積むことができます。

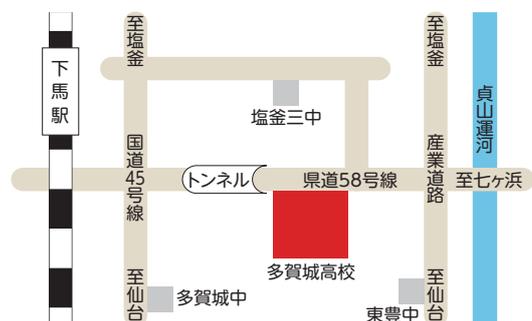
これらの活動は、日本で生活する中で必ず向き合わなければならない「災害から命を守る」というテーマを認識し、それを実践していくために大きく役に立つものです。私は高校で学んだことを将来役立てるため、富山大学の都市デザイン学部への入学を決めました。今後は実際にまちや都市を形成する方法を学びながら、「災害に強いまち」に関する研究をしていこうと思っています。

令和3年度入学者選抜について

求める生徒像	
普通科	災害科学科
<p>多賀城高校は「一人一人が生き生きと自分を伸ばせる学校」を目指し、創立以来、地域社会の期待に応えてきました。そして、多賀城高生は「自身を大きく成長させるための努力を惜しまない」高校生活を送ってきました。</p> <p>そこで、普通科では次の1～4に当てまる生徒を求めます。</p>	<p>多賀城高校は「一人一人が生き生きと自分を伸ばせる学校」を目指し、創立以来、地域社会の期待に応えてきました。そして、多賀城高生は「自身を大きく成長させるための努力を惜しまない」高校生活を送ってきました。特に災害科学科では、課題研究や校外研修等を通して防災・減災・環境等に関する学びを深め、「命とくらしを守る」未来の創造者の育成を目指しています。</p> <p>そこで、災害科学科では次の1～4に当てまる生徒を求めます。</p>
<ol style="list-style-type: none"> 挨拶や言葉遣いなど、基本的な生活習慣が身に付いている生徒。 中学校での学習への取り組みが良好で、その成果が優秀である生徒 自己の進路実現のために学習に真剣に取り組む、継続的に努力できる生徒 部活動や特別活動、生徒会活動等でリーダーシップを発揮し、積極的に活動する意欲のある生徒 <p>特に、特色選抜においては上記の2～4を重視します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 挨拶や言葉遣いなど、基本的な生活習慣が身に付いている生徒。 中学校での学習への取り組みが良好かつ成果が優秀であり、特に数学・理科の成績に秀でている生徒 本学科への志望動機が明確であり、入学後も上級学校への進学を視野に入れつつ、継続的に努力できる生徒 部活動や特別活動等においてリーダーシップを発揮するとともに、互いの立場を考え、他者とのコミュニケーションを取ることができる生徒。 <p>特に、特色選抜においては上記の2～4を重視します。</p>

第一次募集		
学 科	普通科	災害科学科
選抜順① 特色選抜	<ol style="list-style-type: none"> 配点 (695点) <ol style="list-style-type: none"> 調査書(195点) <ul style="list-style-type: none"> 国語, 数学, 社会, 英語, 理科: 全学年の評定を1.0倍 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭: 全学年の評定を2.0倍 学力検査点(500点) <ul style="list-style-type: none"> 国語, 数学, 社会, 英語, 理科: 得点を1.0倍 選抜方法 <ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する96人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 	<ol style="list-style-type: none"> 配点 (795点) <ol style="list-style-type: none"> 調査書(195点) <ul style="list-style-type: none"> 国語, 数学, 社会, 英語, 理科: 全学年の評定を1.0倍 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭: 全学年の評定を2.0倍 学力検査点(600点) <ul style="list-style-type: none"> 国語, 社会, 英語: 得点を1.0倍 数学, 理科: 得点を1.5倍 面接 個人面接 10分程度 3段階評価(A～C) 選抜方法 <ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。
選抜順② 共通選抜	学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。	学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。
第2志望	災害科学科を第2志望とすることができる	普通科を第2志望とすることができる

第二次募集	
普通科	災害科学科
<ol style="list-style-type: none"> 配点 (495点) <ol style="list-style-type: none"> 調査書(195点) <ul style="list-style-type: none"> 国語, 数学, 社会, 英語, 理科: 全学年の評定を1.0倍 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭: 全学年の評定を2.0倍 学力検査点(300点) <ul style="list-style-type: none"> 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 面接 個人面接 10分程度 3段階評価(A～C) 選抜方法 <p>上記1を基に、総合的に審査し、選抜する。</p> 	<ol style="list-style-type: none"> 配点 (495点) <ol style="list-style-type: none"> 調査書(195点) <ul style="list-style-type: none"> 国語, 数学, 社会, 英語, 理科: 全学年の評定を1.0倍 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭: 全学年の評定を2.0倍 学力検査点(300点) <ul style="list-style-type: none"> 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 面接 個人面接 10分程度 3段階評価(A～C) 選抜方法 <p>上記1を基に、総合的に審査し、選抜する。</p>



宮城県多賀城高等学校

〒985-0831 宮城県多賀城市笠神2-17-1
 TEL: 022-366-1225 FAX: 022-366-1226
 学校HP: <https://tagajo-hs.myswan.ed.jp/>

